

【 今年度のテーマ・聖句 】

「共に喜ぶ」

—ハレルヤ わたしの魂よ主を讃美せよ—

わたしたちの一つの体は多きの部分から成り立っています。すべての部分が同じ働きをしていないように、わたしたちも数は多いがキリストに結ばれて一つの体を形づくっており、各自は互いに部分なのです。 (ローマの信徒への手紙 12章 4~5節)

卷頭言

牧師 加藤英治

ペントコステ、おめでとうございます！

このペントコステは、「教会が始まった日」です。「教会に、最初に『自分たちは教会なんだ』という自覚が生まれた日」、そして「教会が初めて自分の道を歩み出した日」。「聖靈降臨」、「聖靈」が下り来られたことによつて、「教会が生まれ、始まつた」のです。

「聖靈が下り来ることによつて、教会が生まれ、始まつた」、それはいつたいどういうことなのでしょうか。このことを、非常に印象的に表した言葉があります。私は子どもの頃から教会に行つていきましたが、その教会の礼拝で、大変心に残つた言葉がありました。「教会は、人によつて成つたものではなく、神によつて成つたものと信じます。」(「教会の約束」)

「教会は、人によつて成つたものではない」、それは私にとつてちょっとした衝撃でした。「人によつて」、人間を内側からまた外側から駆り立てる様々なもの、様々な力、様々な気持ち、そういうつたものによつて成り立つたのではない。自分の感情、好き嫌い、損得・利害の計算、使命感、熱情、他の人との一体感を求める心。「すべての集まり・団体は、そういうものによつて成つてている」と、子ども心に何となく気づいていたのに、「そうではない、そんなことが本当にあるのだろうか」と思いました。

しかし、その言葉は語るのです。「教会は、人によつて成つたものではなく、神によつて成つたのだ」と。「神によつて」、ただ神様から起こり来たるものによつて、その力、その思い、その愛と眞実、その招きと導き、ただただ神から来るものによつて、教会は成つていると。それが「聖靈」なのだと、後から知つたのでした。

日本バプテスト シオン山教会

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

TEL:093-561-0772 Fax : 093-561-0760
E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp
HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

聖靈降臨

司会 木村正美執事
奏楽 小田ひかり姉

前 奏

招 詞 ゼカリヤ 14:7~9

頌 栄 669(みさかえあれ(B))

主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)

交 読 20(賛歌)

讃 美 268(神の靈よ 今くだり)

聖 書 フィリピ 2:1~5

(新共同訳 362p 口語訳 309p)

祈 祷

子供メッセージ 加藤英治牧師

讃 美 262(み靈よ くだりて)

聖歌隊

宣 教 「キリストの心がある」

加藤英治牧師

祈 祷

讃 美 363(キリスト 教会の主よ)

獻 金 祈り: 植木美紗子姉
(女性会A班)

頌 栄 673(救い主 み子と)

加藤英治牧師

祝 祷

後 奏

報 告

◎今月の聖句

「あなたがたの上に聖靈が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、私の証人となる。」

(使徒言行録 1章8節)

今月の当番役員

酒井光子 田中登美子

本日の集会

教会学校

幼稚科・小学科 中高科

青年・成人科

9:30~10:15

主日礼拝の当番

受付: 二木榮子 持田文重

酒井光子(当番役員)

お花: 二木榮子

会堂清掃 11:45~12:00

各会例会 12:00~12:45

昼食 12:45~13:15

教会学校教師会 13:15~14:15

◎今週の集会(6月8日~6月14日)

<聖書> フィリピ 3:2~9

11日(水) 祈祷会 I 10:30

(奨励: 加藤英治牧師)

11日(水) 祈祷会 II 19:30

(奨励: 加藤英治牧師)

今週の聖書日課と祈り

8日(日)	フィリピ 2:1~18	畠間節子
9日(月)	ヨハネ 21:15~19	林田佳代子
10日(火)	使徒言行録 2:1~13	林田義勝
11日(水)	フィリピ 2:1~5	廣津陽子
12日(木)	IIコリント 8:9	廣津 丈
13日(金)	Iペトロ 3:18~22	廣津丈治
14日(土)	フィリピ 2:25~30	廣津菜々風